

荒川水系水質事故実技訓練 水囊（緊急復旧用資材）の設置訓練 を行いました

荒川水系水質事故実技訓練

10月14日（金）に国、県及び荒川沿川市町村の関係者（27名）が参加して水質事故対応の実技訓練を行いました。

油の流出に対応する実技訓練により、緊急時の水質事故処理能力の向上と被害拡散防止を図ることを目的として、荒川と鍬江沢川の合流地点にオイルフェンスを張り、吸着マットによる回収やロープの固定方法等について実習しました。



すいのう

水囊（緊急復旧用資材）設置訓練

同日同箇所で、今年度購入した水囊（緊急復旧用資材）の設置訓練を実施しました。水囊工法は、直径50cmのビニールチューブに水を注入し構築することにより、越水を防止することができます。従来の土嚢にくらべ設置時間が大幅に短縮されます。



（15m/本あたり約10分間で注水完了）

（担当：工務第1課）

発行およびお問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1
TEL: 0254-62-3211 (代表)
FAX: 0254-62-1106 (代表) URL ⇒ <http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>

